

9月定例会

福島県議会9月定例会は9月11日に開会、24日間の審議を経て10月4日に閉会しました。

9月定例会に提出された一般会計補正予算案87億2千9百万円を含む知事提出議案45件、議員提出議案8件が可決しました。今回の補正予算は、ALPS処理水の海洋放出により懸念される風評への対策として、本県への更



なる理解を促進するための正確な情報と魅力の発信、モニターツアーを通じたホープツーリズムの一層の推進に加え、「常盤もの」を始めとする県産農林水産物の魅力発信の強化や更なる販売促進のための費用を計上しました。また自然災害に備えた防災力の強化としては、河川の改良復旧費用が含まれています。

商労文教委員会の審査では、7月末に発表された小学6年生と中学3年生が対象となる「全国学力・学習状況調査」いわゆる全国学力テストの結果を受け、本県の子どもの学力を向上させるための施策についての質疑が行われました。特に全国平均をやや下回った小学6年生の算数、中学3年生の数学に至っては全国ワースト2位という結果となり、本県の理系教育の課題が浮き彫りとなりました。知事はこの結果を受け、「学びの変革推進プラン」の取組が十分な成果に結び付いていないため「授業改善ブランドデザイン」として対応策を示し、各市町村の教育委員会と連携を図っていくといった指針を示しました。

また、最終本会議での私の委員報告では、度重なる教職員の不祥事に対して事態を重く受け止め、県民の信頼を取り戻すべく実効性のある対策を講じ再発防止に努めるよう教育庁に強く求めました。

令和5年度決算審査特別委員会

9月25日、28日の4日間、令和4年度一般会計、特別会計、企業会計など、各種会計の決算に関する審査を行う特別委員会が設置され、会津若松市選挙区の真議からは私が選任されました。



前半2日間は本庁にて、土木部、病院局、企業局、労働委員会事務局、教育庁、保健福祉部、生活環境部の審査、後半2日間は、出先の審査を行いました。3班に別れた出先の審査では、県南の11ヶ所で審査を実施し、収入未済額や不用額、不能欠損処分などの処理状況について聞き取りを行ったほか、振興局のサポート事業が適切に採択・執行されているかなどを確認しました。

一般会計補正予算87億円



福島空港に初の台湾定期便



震災後運休していた国際線定期便。開港30年の節目の年、福島空港が新たな扉を開いたのは「台湾」です。日本と台湾は国交がありません。ではなぜ今なお交流が続いているのか？

1972年、我が国は中国との国交を樹立させ、それまで関係の深かった台湾と国交を断絶しました。しかし、当時の自民党青年局長・海部俊樹元首相が蔣経国主任と会談、自民党青年局と救国団を窓口とする青年交流事業を継続することで合意し今日まで関係が維持されました。若者の思いは国境をも超える。そんな歴史に思いを馳せながら、2024年春からの定期便運航を心待ちにしています。

日常の活動報告

自由民主党 各種委員懇談会

9月4・5日の2日間、医療福祉団体、建設団体、農業団体など各種団体の皆様から県や国に対しての要望をお聞きしました。

私が部長を務める福島県議会自由民主党議員会の商労文教部会では、各種商工団体の皆様からのご要望をはじめ、市長会や町村会からの教育行政に関わるご意見など、多岐にわたるご要望をいただきました。

今回わたしは、学生インターシップを受け入れていたため、彼らも広報活動に同行しました。

学生も全員マイクを握り、良い体験ができたのではないかと思います。

開通しました。昭和村と会津美里町をつなぐこの区間は、冬季間通行止めとなっていたため冬の時期の救急搬送の時間も大幅に短縮されます。

さらに働く世代にとっても、昭和村に居住しながら会津美里町や会津若松市の職場に通うことができ、仕事の幅や選択肢が広がるため人口流出対策にも効果が見込まれます。



国道401号博士峠開通式

9月10日、昭和村の住民の皆様方にとっては長年の悲願だった国道401号博士峠が開通しました。

県の来年度当初予算や国への要望に反映できよう11月の知事要望に盛り込んでまいります。

広報活動

9月6・7日の2日間、自民党の広報車「あさかせ号」とともに会津地域を中心に広報活動を展開しました。



福島県整備課連との意見交換会

9月13日、警備業界が抱える課題について意見交換会が執り行われました。人材不足に加え、働き方改革に伴う県発注工事の在り方などについて協議を行いました。

福島県造園建設業顧問会

9月14日、造園建設業の顧問会では、県カーボンニュートラル宣言実現のための緑化推進策などについて意見が交わされました。



阿賀川新橋梁について

多くの市民の皆様から質問が寄せられている「県道会津若松三島線」の阿賀川新橋梁の開通時期については、これまで橋に接続する道路用地の買収が進まず、橋の完成から間もなく6年が経過しようとしております。

私も右岸地域の住民の一人として、また県議の立場として県や市当局と住民の方々との協議の場を設けたり、会津若松建設事務所へ幾度となく足を運び解決に向けて動いております。

昨年度から用地交渉が徐々に進展し、測量作業や工事に着手しております。集落内を貫く道路であるため、地区住民の皆様方にとっては大変重い決断であったと理解しております。この道路が、付近の住民にとって安全かつ有益なものとなり、さらに会津地域全体にとって好循環を生み出すような道路となるよう引き続き当局と協議しているところです。

本事業の財源となっている「合併特例債」の執行期限（令和8年）が迫るなか、一日も早い開通を目指し関係当局に働きかけて参ります。

会津学鳳高等学校創立百周年記念式典



9月16日、会津学鳳高校の創立百周年記念式典が、会津風雅堂で行われ、在校生及び

関係者1,100名余りの出席者か、百年の節目を祝いました。

先人感謝祭 会津まつり



第71回を数えた会津まつりは23日に先

自民党県選必勝祈願祭

9月30日、福島稲荷神社にて第20回福島県議会議員選挙の必勝祈願祭が執り行われました。

今後の主な予定

- 【10月11日】第72回 会津若松市植樹祭
- 【14日】佐藤よしのり 選挙対策本部 事務所開き
- 【27日】会津若松市 戦没者追悼式
- 【11月1日】戸ノ口堰 開削400周年記念式典、会津若松市社会福祉大会
- 【2日】県議選告示日
- 【11日】県議会議員 選挙最終日
- 【12日】投開票日

出陣式のご案内

11月2日午前9時より、神明通りにて
第一声を行いますので是非お越しください